

第1回 本中山地区市政懇談会記録

開催日時 平成18年7月8日(土) 午前10時～12時10分

開催場所 小栗原小学校 体育館

【質問事項】

- ・本中山地区の都市整備(学校・道路・駐輪対策)について
 - ・避難場所の増設について
 - ・交番の設置について
 - ・小栗原架道橋に歩行者専用橋の新設について
 - ・小栗原小学校の児童増加に伴う教室の不足対策について
 - ・西部公民館の立替え計画について
 - ・本中山地区に福祉関係の施設の建設について
 - ・市のサイレン。スピーカーの増設について
 - ・真間川の清流確保について
 - ・JR下総中山駅周辺の違法駐輪及びポイ捨て禁止重点地域について
 - ・JR下総中山駅南口の階段の一部スロープ化について
 - ・ホームレス対策について
 - ・JR下総中山駅南口駅前(市道00-189及び0122号線)の道路工事について
 - ・三谷スポーツ(市道00-053号線)の安全対策について
 - ・真間川の一方通行化に伴う私道への車の流入について
 - ・市政懇談会における各地区からの要望事項の完結率について
 - ・公立保育園の民間委託について
-
- ・本中山地区の都市整備(学校・道路・駐輪対策)について

【質問】

小栗原小学校は54年頃に建設され老朽化しております。校舎は増築増築により継ぎはぎになっています。体育館も既に35年近くになっています。ここは住民にとっての避難場所です。この体育館に避難して本当に大丈夫なのか、学校の老朽化、運動場の狭さ、心配です。財政上難しいとは思いますが、体育館を建替えて高層化し、上の階で地域の住民がスポーツ等ができ、また、このような会議もできるような場所を、お願いしたいと思います。

道路については、中山消防署の移転に伴い、大型の梯子車が入りました。ところが道

路が狭く入ってくることができない。昨年も学校で防災フェアをやろうという案がありましたが、梯子車が入ってくることができない。消防車が自由に入れるように、南北の道路が車で、車社会ですので自由に行き来ができれば幸いです。

駐輪対策ですが、この地域にも3つの駅があります。京成中山、JR下総中山、原木中山など全部船橋市にあります。でも駐輪場を利用する住民の3分の2が市川市の住民です。市長の第1期目に中山駅の北口の整備をしていただき、バリアフリーで広いところもできましたが、違法駐輪場所になっています。京成中山については、駐輪場がありません。鬼高に市川市の駐輪場がありますがガラガラです。中山や若宮の人たちが、全部駅前に放置しています。

また、市川市民でも駅の駐輪場は利用できますが、市川市民は1500円を支払い利用している。申し込みしても船橋優先のため利用台数が制限されている。以上のことから駐輪場については市川市とよく話し合わなければならないと思います。

蛇足ですが、市制70周年ということで合併問題はどうかお聞きかせいただきたいと思います。以上で私の質問は終わらせていただきます

【回 答】

では簡単に大枠を申し上げます。言われましたように本中山地区というのは市川との市境にあり四方囲まれた中ということは重々承知しております。それらに対応すべく努力は少しでもしているということは解っていただきたい。同時に学校関係、道路関係もすべていますから答えさせますけれども、合併ということをおっしゃっていましたが、確かに昨年の6月市長選が終わりましてこれからの船橋市の展望という中で、将来的には政令市を見据えた上でのその糸口を探して参りますと、私はこのようにお話しをいたした次第です。そして担当部におかれましてそれでは広域行政の勉強会ということで、今、市川、松戸、八千代、習志野鎌ヶ谷、白井ですか、そこを含めて勉強会をスタートいたしましたところでありまして、尚且つ議会の中でも政令市に対します検討会と申しますか勉強会を催したものでして、これは合併して果して政令市を目指して何がメリットで何がデメリットかを出しませんと正直言ってそういう方向で目指していくということは、極めて難しいものですから、今はまだ勉強をしている段階だということでご理解いただければと思います。

【回 答】

南北道路につきましては、都市計画決定されている下総中山駅から14号へ抜ける道路、中山ポンプ場から国道14号までの道路が都市計画決定されております。それから西船方面からの東西道路として都市計画道路3・4・21号線ですか、これで中山地区の都市計画決定されている道路です。そうゆう中で、消防車両等をどうやってスムーズ

に通すことができるか、その中で取り組んだのが、真間川の側道（これについても交互通行になっていました）を皆様のご協力を得まして、一方通行化等にして歩行者と車両の分離あるいは植栽をし、何とかきれいな道路として造ってきた状況です。中山については、昔ながらの旧市街地ですので、道路がどうしても狭い状況でこれを広げていこうとする場合に町並み等考えますと、道路だけというのは非常に難しい状況です。これから少子高齢化あるいは交通弱者そうゆう方々の安全を求めていくにはどうしたらよいか、やはり車と歩行者の分離をすることにより、一方通行の規制をして地元の方の協力をいただいた中で、対応していくしかないだろうと考えています

駐輪場の関係ですが、質問者の言われますように鬼高の方に市川の駐輪場がございしますが、400台位空いている状況です。船橋市としては第1、第2がございまして約4割ちょっと超えの利用がありますおもに市川市民の方が使われているという状況でございします。また、市川の若宮とか原木、京成中山については駅には駐輪場ありません更に駐輪場用地の用地を確保するため、セブンイレブンと整備した駐輪場との間にJR用地がありますので、JRに貸していただきたいという形で駅長さんと話しを進めていきたいと考えています。駅前の違法駐輪についても撤去とか、そうゆう方法を含めながら対応していきたいと思っておりますよろしくご協力のほどお願いいたします。

【回 答】

校舎の老朽化については、市内のどこの学校でも課題となっています。子供たちにとって安全性が一番ですので、危険な場所として改修が必要な場所につきましては、逐次改修はしております。現在のところ小栗原小学校の建替えはございませんが、今年度に耐震補強工事のための実施設計を行い、来年度、補強工事をする予定となっています。言うまでもなく、学校施設は子供たちが学習したり、生活したりして豊かな人間性を育むための、教室環境として大変重要な役割を持っています。災害時には皆様方の避難場所としての役割も兼ね備えた施設でもありますので、引き続き耐震性能の向上を積極的に図ってまいりたいと思っておりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。以上でございます。

【回 答】

皆様が避難されます体育館の耐震についてですが、市内の小学校の体育館は蒲鉾型になっているもの（屋根）が48校と平らで波型になっているものが7校ございします。7校の方の改修を先にやるということで現在準備を進めています。具体的にこの小栗原小学校は、所管の方では、21年度に診断を行う予定です。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

- ・避難場所の増設について

【質問】

避難場所が小栗原小学校になっています。6・7・5丁目の住民が避難する場合、有料道路を越えたり、橋を渡ってこなければ辿り着けない部分があります。ことに首都圏に直下型の地震があると噂にも聞いていますし、できれば市域を超えて市川市と協議していただいて、信篤公民館などに避難することができないか、鬼高などはこの小栗原小学校になると思いますが、その辺のことを含めて避難場所を考えていただきたいのが一つ目です。

- ・交番の設置について

【質問】

産業道路から向こう側について、車上狙いとか犯罪が結構多い、またここは小学校の通学路になっています。安全面を図っていただきたく交番の設置をお願いしたいというのが2番目の質問です。

- ・小栗原架道橋に歩行者専用橋の新設について

【質問】

小栗原架道橋は狭隘ですごく危険で、避難路としてどこを通っても非常に狭いので、人が歩ける状態では無くなってしまいます。市川市との関係もあると思いますが、交通事故を防ぐためには歩道橋を設置していただきたい。

【回答】

本中山6・7丁目の区域につきましては、真間川と京葉道路で分断されております。また、この地区には市の公共施設の公園等がありますが、避難場所が無いような状況です。災害時における市川市との災害防災協定のことですが、応援協定は結んでおります。私どもの方でのPR不足でございます。基本的にはご指摘のありました、市川市の信篤小学校、公民館、信篤市民体育館等も、一時避難場所として利用することが可能でございます。6・7・5丁目地区の方につきましては、避難場所として常日頃からご家族の方とお話をされておられれば幸いと思います。避難所と避難道路の問題ですが、その中で避難路にある歩道橋について耐震性かどうか後でお話しがあると思いますが、これを含めた形でその学校を利用するという事で、もし東京直下など大きな地震が起き被害が及んだ場合には、一時的に向こうに避難し、落ち着いた頃に小栗原小学校へ来ていただいた方がよいと思います。いずれにしても、お互い市の中ではどちらの市民が来て同じような扱いでいくという話し合いになっていますので、その辺のことは今後十分なPRをし、また、防災マップ上にも市川市の施設も入れていくように努力して参ります。

【回 答】

交番の設置につきましては、機会あるごとに千葉県及び所轄警察署に要望しているところですが、

平成18年3月24日付けで京葉広域行政連絡協議会（船橋市・市川市・浦安市の3市で構成）を通じて、千葉県知事より交番設置の要望に対する回答がありました。

これによると、「県警では、既設の交番について、空き交番の解消という喫緊の課題があり、それら交番への警察官や交番相談員の増員を最優先に進めなければならない事情がある。

現在、県下で約130か所の交番設置要望があるが、新設に伴って必要となる警察官の増員や、用地の取得及び施設の新築に要する経費の確保等の課題があり、交番の設置については、前記事情も斟酌しながら、今後、県下全体を見据え、総合的に検討していきたい」とのことでありました。

しかしながら、地域の拠点としての交番の重要性から、ご要望の地区も含め地域の状況を十分に把握し、今後も新たな交番の設置を引き続き要望してまいります。

【回 答】

小栗原架道橋につきましては、昭和46年3月に架設され、現道幅員が6mと狭く、歩行空間が十分確保されておらず、車の通行も多いことから、歩行者・自転車の通行が危険なため、昭和63年に地元から子どもたちの安全性が脅かされているという要望が出され、地元地区連と調査検討いたしました。

いろいろ検討した中で、地下道の脇に歩道を設置させていただいた経緯があります。小栗原小学校や下総中山駅へ行く場合、小栗原架道橋がありますが、現道の中で歩道と車道が解りやすい、1mのカラー舗装をして車道と色を変えることを、また、お話しした地下道と架道橋と二つあるという中で、一方通行にしますとそこに車道と歩道を分離した歩車道境界がある安全な道路ができます、高齢化社会を迎えた中では、歩行者の安全が大事だろうと考えますと一方通行化というのは、一番いい方法ではないだろうかと考えてございます。防災のお話しがでていましたが小栗原架道橋については、既に耐震補強工事を完了し、地震があっても落橋しない対策は執ってございますので、今後は地元の皆様とひとつ中山の南側、非常に狭い道路が多い地区でございます。どういう形でのようにしたらよいか、私は市民協働課ではないですが、市民の意見を聞きながらいい方策を見つけていきたいと思っておりますので、どうかひとつよろしく願いいたします。

- ・小栗原小学校の児童増加に伴う教室の不足対策について

【質 問】

小栗原小学校の関係ですが、現在、千葉県下に子供が1000名を超えている小学校は3校あります。小栗原・葛飾・鬼高です。全国的にも1000名を越えている小学校というのは、常識的には考えられない。真間川以南の開発により、大型マンションの乱立により人口の流入が加速され、児童が増加し教室が必要なのは当然のことである。本年、小栗原小学校の新5年生が4年生の時は5クラスであったが、2人足らないために4クラスになったらしい。もし、この逆だったら、教室が不足していたのではないか。早急な対応を検討をしていただきたい。

- ・西部公民館の建替え計画について

【質 問】

西部公民館の建替えですが、公民館の工事も始まりましたので心から感謝を申し上げたいと思います。第1巡目の市政懇談会のときに手軽にスポーツを楽しめる、健康器具のようなものを置いた施設はできないか、例えば公園に簡単な健康器具というのを足踏み台とか、バランスを取る器具とか、そういうものを造れないものか、茨城の大洋村では健康器具を造って、老人が怪我をしないように、転倒しないように、健康で暮らせるようにと運動を進めました。その結果、老人の医療費の支出が極端に下がってきた。この運動が全国的に広がるなかで、是非、船橋市でも公園に健康器具を設置していただきたい。

- ・本中山地区に福祉関係の施設の建設について

【質 問】

福祉関係の問題ですか、近々二子町にあります、まちかどスポーツ広場に保育園を造るといふ計画が進んでいるわけです。提案ですが2、3階建てにして老人の憩いの家とか、何とかできないものだろうかというふうに考えております。よろしくお願ひいたします。

【回 答】

小栗原小学校の児童増加に伴う教室の不足対策について、お答えいたします。小栗原小学校の平成17年度の4年生は161名で、県の学級編制基準（1学級40名）により5学級で編制しておりましたが、転出等により平成17年度末には157名となり、従来の基準では4学級の児童数となりました。平成18年度の学級編制につきましては、昨年度末、千葉県教育委員会から、学級編制の弾力的運用により、小学校3年生から6年生についても1・2年生同様に、38人学級で学級編制をすることが可能であるとの

方針が示されました。

小栗原小学校の5年生は157名ですので、年度当初に弾力的運用を適用し、5学級にすることも可能でした。しかし、余裕教室が不足していることに加え、従来の少人数指導が成果を上げていたことから、学校長としては、学級を増やさず、少人数指導を充実させることの方が教育的効果が高いと判断し、今年度は4学級でスタートすることとしました。

小栗原小学校は現在30学級あり、県教育委員会の方針による弾力的運用を取り入れた場合、今後も学級増の傾向がみられます。

市内には、小栗原小学校と同様な状況の学校がいくつかございますが、今後につきましても、できるだけ的確な児童数の把握に努め、教室不足を生ずると判断した場合は、「状況を十分把握した上で、教室の増築などを視野に入れ、関係課と協議し対応していきたい」と考えておりますが、この度のご要望にございます、立体化などにつきましては、一つの案として受け止めております。受け入れ体制の整備に万全を期して参りたいと考えております。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

【回 答】

西部公民館の建替えにつきましては、今年度から着手することになりました。先ほどスポーツ施設の関係の質問がございましたが、今度の新しい公民館につきましては、スポーツ・レクリエーション分野においては、現在も西部公民館の特色ともなっております、柔道等の武道ができる体育レクリエーション室及び軽スポーツ等を行うことが可能な講堂の施設を整備することとなりました。

また、併設いたします新設の児童ホームにおきましても、児童のスポーツを行う体育室を設けているところであります。

工期につきましては、平成18年秋から平成20年の春までの予定となりますことから、新西部公民館を利用することとなりますのは、平成20年4月頃となります。

その間、ご不便をおかけすることとなりますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。

【回 答】

健康器具の設置要望は、昨年度、国有地の払い下げを受けた二子町公園の新設整備工事を進めており、現在、敷地の造成工事を行っている段階で、これから、遊具等を含めた各施設を設置していきます。設計では、いわゆる健康器具（遊具）は入っていませんが、公園利用者の皆さんが要望されるなら、まだ工事に間に合いますので、早急にどんな器具がよいか相談して設置したいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

【回 答】

二子町に建設予定の保育園に老人憩いの家の併設の考えはないかとの要望事項でございますが、現在のところ保育園につきましては、既に建設計画が進んでいるところでございます。その計画の中で併設の計画とはなっておりませんので、よろしく願いいたします。

- ・市のサイレン・スピーカーの増設について

【質 問】

市から報告等されるスピーカーが良く聞こえない。ゆっくり話していると何をいっているか良くわからない。かえって早めに言ってもらった方がよい位です。先日、この地区に光化学スモッグが出まして、また何か変なことを言っているな、という感じでした。実質、後で市川FMを聞きましたら、こうゆうことを言っていたんだとわかった次第です。市川市と船橋市が隣接しているからとあって、船橋のことだけを言えばいいんだと言う訳ではなく、この地区のことがわかるように、スピーカーを性能のよいものを、着けてほしいです。

- ・真間川の清流確保について

【質 問】

次に真間川についてですが、船橋市を通っているのが本中山3丁目、小栗原側の4丁目が川が通っている位置です。その川のヘドロが臭くて真っ黒な水が流れる。それを江戸川の水門を開けていただいて清流をもっと流してほしいと、そうすることによりヘドロがもっと海の方へ流れるのではないかと、以上が要望です。よろしく願いいたします。

【回 答】

防災無線のスピーカーの関係と思いますが、確かに最近、気象条件とか地域に高層の建物ができたりしますと、個々の住宅の防音が向上されており窓を締め切ってしまったりしますとなかなか聞きづらいのはご指摘のとおりだと思います。放送の内容が聞きづらい場合は私どもの方でフリーダイヤルを設けました。ここで番号をいっても聞き取りづらいと思いますので、市の広報に月1回防犯のフリーダイヤルと一緒に載せてありますので、ご確認していただけるとありがたいです。併せてこちらには4箇所設置してあります。スピーカーなどに故障があるかどうか点検させていただきます。

それからご存知かも知れませんが、6月15日号の広報におきまして、災害情報メールと火災とか救急のメールを立ち上げることになりました。6月15日から登録を開始しまして発信しています。災害の方は震度4以上の地震の情報とか大雨警報等をやって

います。火災とか救急の情報の方ですが、家の火事の情報とか、救急の方は大きな事故の場合のときにそうゆうご案内を流すメールをやっています。現在2千数百名の方が登録されておりますが、そうゆうことで対応してまいりたいと思っています。

いずれにしても、都市化がされますと、聞きにくいところが出ますので、フリーダイヤルをセットしてありますので、無線で何か話しているなと思えば、フリーダイヤルに電話していただきますと無料ですので、是非ご利用していただきたいと思っています。電話番号は広報にも毎月載りますがフリーダイヤル（0120-2784-61）でございます。どうしても聞きづらいときには、こちらでご確認していただきまして、またホームページにも載るようにしてございますのでよろしく願いいたします。メールの手続きにつきましては、防災・防犯に、火災・救急につきましても市のホームページに載っていますので、ご参考にしていただければ幸いです。以上でございます。

【回 答】

真間川につきましてご説明させていただきます。真間川につきましては皆様ご承知のとおり、東京湾と江戸川に流れている二つの河口を持つ一級河川でございます。千葉県の実間川改修事務所が改修や維持管理をしているところでございます。

ご要望につきまして当事務所に問い合わせをしましたところ、ヘドロや河川に投棄されたごみ等につきましては、県としましても必要に応じて行っていくということでございましたが、また改めて機会を見て再度申し入れをしていきたいと思っています。また江戸川からの増水の件でございますが、江戸川左岸側河口に根本排水機場がございまして、そこに二連の樋管がございまして、樋管というのは排水や取水をするために堤防内に横断して設ける構造物でございますが、これは大雨時、洪水時に江戸川の水位が真間川の水位より高くなった場合に閉門するというもので、通常については開門をしております。通常は水位の高い真間川から江戸川に水が流れていることから、水位の低い江戸川の水を真間川に導水するような大規模な計画は難しいという見解でありました。現在、水質浄化対策としては、東京湾に流入している水系であります春木川、派川大柏川、大柏川の3箇所水質浄化施設を建設し、水質改善を図っていますが、抜本的改善には、下水道整備、合併浄化槽による家庭雑排水の負荷軽減等の進捗が不可欠であり、流域の皆様のご協力をお願いしたいとのことでございます。

真間川流域は、昭和30年頃から首都東京の通勤圏内の一角として市街化が急激に進み、家庭からの雑排水が川に流され水が汚れました。このため、千葉県では、平成14年8月に学識経験者、民間団体、千葉県及び船橋市を含む関係市の関連部局からなる『真間川流域水循環系再生構想検討委員会』を発足させて、水循環系再生の基本的な方向と必要な施策について議論し、平成16年3月に「真間川流域水循環系再生構想」を策定しました。この構想では、良好な水質を確保するため、流域住民の理解と協力を得

て、家庭等における汚濁負荷削減対策や合併処理浄化槽の普及を進めるとともに、行政としては河川の直接浄化や下水道の建設、下水高度処理水の有効利用などを実施していくことにより、真間川に清流が復活するよう努めておりますので、今後とも行政もやるべきことはやりますし、流域住民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

- ・ J R 下総中山駅周辺の違法駐輪及びポイ捨て禁止重点地域について

【質 問】

平成16年10月に施行されました路上喫煙及びポイ捨て禁止条例ですが、この条例の施行に伴いまして道路や公園において喫煙等を禁止したわけですが、実質的にはその地域における路上喫煙やポイ捨てはぜんぜん後を絶たないという状況でありまして、正に不徹底な状況であります。特に駅周辺の住宅街の路上に捨てるケースが非常に多く、私も自宅近くの路上で毎朝20本近くの吸殻を拾っております。8月1日からは、西船橋駅周辺が路上喫煙、ポイ捨て防止の重点区域に指定されるということですが、中山地区も重点区域に指定していただきたく強く要望いたします。それと併せまして地域住民に徹底するためには、路上喫煙とポイ捨て防止の看板がありますが、このような看板がまったく見受けられないので早急に設置していただくよう要望いたします。

- ・ J R 下総中山駅南口の階段の一部スロープ化について

【質 問】

わが国は平均寿命が世界一という高齢化社会を迎えております。2丁目の町会では、お年よりが安心して歩けるまちづくりをキーワードとして、安全パトロールを実施しております。そうゆう中、J R 下総中山駅の南口が階段になっているために、車椅子の使用者や足の悪い高齢者の方が不自由な思いをしておりますので、階段の一部スロープ化の早急な対応を要望いたします。

【回 答】

路上喫煙及びポイ捨て防止につきましては既にご存知とは思いますが、去年の4月（平成17年4月）に船橋駅周辺一帯を重点区域として指定いたしました。先ほどもお話しがありましたが、7月10日から西船橋駅周辺一帯を重点区域として指定し、路上喫煙及びポイ捨て防止に努めてまいるといってございまして、8月1日までの間、指導勧告を行いますが、8月1日からこれに従わない違反者から2000円の料金を徴収してまいります。当下総中山駅周辺部でございまして、路上喫煙に起因するような吸殻の散乱が見受けられます。このため、路上喫煙及びポイ捨て防止条例に基づく対策が必要なものと受け止めております。

ご要望を踏まえ、以後、実態調査や啓発を進めますとともに、改善されない場合には、

重点区域に指定することも視野に入れて対策を検討してまいります。それと路上喫煙の禁止の看板の設置でございますが、状況を見ながら相談させていただき判断して参りたいと考えております。

【回 答】

J R 下総中山駅の南口のスロープ化についてですが、改札階とホーム階の間には、平成 11 年度に本市より補助金を交付し車椅子対応型エスカレーターが設置されているものの、南口の接続道路と改札階には高低差があり、階段のみの対応となっていることから車椅子による利用が出来ない構造となっています。

この高低差については、バリアフリー法に係る旅客施設に関する基準を満たしたスロープ（傾斜路）で解消するには、駅構内にスペースを確保することが難しいことから、スロープ以外のエレベーターや斜行リフトの設置による解消が考えられます。当駅の管理者である J R 側に今後の整備計画を確認したところ、当駅のバリアフリー化については、北口側にバリアフリー法の基準を満たしている一経路を確保済みであることから、現時点では、南口の改修計画はないものと回答を得ておりますが、安心して歩けるまちづくりの観点からも南口を利用される方々の利便性向上のためにも、今後も J R に働きかけていきたいと考えております。

- ・ ホームレス対策について

【質 問】

J R ガード下の東中山西児童遊園及び東中山総武児童遊園との間でホームレスの人たちが住み着いているので、対応をお願いしたい

- ・ J R 下総中山駅南口駅前（市道 00-189 及び 0122 号線）の道路工事について

【質 問】

下総中山駅前の南口前はのべつ道路工事をしています。車両の通行も多く、渋滞も時々起こっている状態であります。また、下水道やガスの工事関係の連携プレーがうまくやれないだろうか。ひとつよろしく願いいたします。

- ・ 三谷スポーツ前（市道 00-053 号線）の安全対策について

【質 問】

児童は地域の力で守るということで、本中山 3 丁目では、学校が終わる時点で旗などを持ってわずかな人数ではありますが、気にして立ったりしていますが、児童の安全を更に効果的にするには、安全対策が必要です。検討をお願いします。

【回 答】

国においては、平成14年8月に「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」が施行され、この法律に基づき、平成15年7月には「ホームレスの自立の支援等に関する基本方針」が制定されたことにより、市としましてはホームレス対策の検討が求められてきたところです。

具体的に申し上げますと、ホームレスの自立を支援することを目的として、平成17年度より地域福祉課の職員2名が相談員となり、公園・河川敷等の市内公共施設、約40箇所において起居するホームレスを対象に、就労や住まい、福祉サービスの利用に関する相談・指導等を行う「ホームレス巡回相談事業」を開始いたしました。

東中山西児童遊園及び東中山総武児童遊園との区間につきましても、平成17年度は4回の巡回を行う中で、失業した者や多額の借金を抱えている者など、様々な事情を抱えているホームレスを確認したところであり、合わせて4名のホームレスに対して、相談・指導等を行ってきたところです。

また、今年の6月8日（木）に巡回した際には、東中山総武児童遊園において起居するホームレスに対して、住まいや福祉サービスの利用に関する情報提供等を行うことにより、自立に向けた働きかけを行ったところでございます。

また、JRの敷地におりますホームレスにつきましては、JRに申し入れを行っているとところでございます。JRからの回答ですと再三撤去を行っているとありますが、すぐ居着いてしまうということで近いうちにまた撤去を行ないたいという返答をいただいているところです。

今後につきましても、巡回相談を継続的に実施していく中で、ホームレスの自立を促すとともに、平成16年2月に庁内の関係14課で立ち上げた「ホームレス問題に関する庁内連絡会議」におきまして、効果的なホームレス対策について関係部局とともに協議を進めて参りたいと考えております。よろしくお願いたします。

【回 答】

公園利用者のためのホームレスの取組みでございしますが、市民からの通報や職員のパトロールする中でその都度物件撤去等の指導をしているところでございます。

ご指摘の東中山西児童遊園と東中山総武児童遊園の区間で市の管理している施設に確認したホームレスについては、東中山西児童遊園に2名程おり、この対策としては、5月26日にダンボール等の撤去勧告の貼紙を実施し、1週間後の6月2日に撤去作業を行いました。

また、6月13日に現地確認を再度行い、東中山総武児童遊園にホームレスが1名確認され、東中山西児童遊園には、ホームレスがいまいませんでしたが布団・マットレス等がありましたので、2箇所の児童遊園に上記作業と同様の6月13日付貼紙及び1週間後

の撤去作業を予定しているところでございます。尚、平成14年3月20日から平成18年6月2日迄、合計15回の撤去作業を実施しております。

ところで、東中山西児童遊園では7月6日の時点で荷物の撤去をすべて終了しましたが、昨日4時に私どもで確認しましたら既に布団が敷いてあった状況であります。一日も経たないうちにそういう形で起きまして、一週間後に撤去する旨の貼紙をしたところですが、先程も申し上げましたように根気強く、指導してまいりたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

【回 答】

J R 下総中山駅南口側の道路工事につきましては、道路の切り回し等いろいろございます。普通、下水道管を入れる場合、既にガス管や水道管が入っているところは、それぞれの管をまずどかして、どかした後に下水道管を入れていく。その後に、ガス管・水道管を戻して、道路の復旧をしていく状況になりますので、どうしても工事には、時間がかかってしまうということになります。また、下水道事業やガス事業、あるいは水道事業というものが同じ個所で別々に計画された場合には、毎年3月に工事箇所を出していただき一年間を見た中で、重複箇所は「この時期にして下さい」という指導しております。今後とも船橋市、葛南港水、水道局、京葉ガス、電電、東電で構成しております、道路調整会を利用し、少しでも皆様に迷惑をかけないような道路工事等の指導をしていきますので、ひとつよろしくお願いいたします。

【回 答】

三谷スポーツの関係ですが、前々からいろいろと要望がございました。市といたしましても、ドット線やカーブミラーあるいはカラー舗装等の対応してきております。ハンプという道路を凸凹にでっばらして車のスピードを抑える話もあります。これについては確かに効果はあります。先程いいました真間川の脇の一方通行にあるハンプについては効果がありますが、交互通行のところでは、非常に危険性があるというのもひとつあります。しかし皆様の方で、「ハンプを」ということであるならば設置はしていきたいと思っております。ハンプにした場合周りの方から振動による苦情があります。原因は車高の高い車がスピードを落とさずそのままハンプの上を通行するため、まわりの住民の方が寝られない、床屋さんの場合ですと完全に危なくて商売にならないから、それを撤去してほしいと言うお話もございます。ただその中で一番効果的なものとして、狭窄といたしまして、道路を狭める手法があります。これは車を一台だけしか通させないことで、車が傷つくのを避けるためスピードを緩めます。そういう方法もあります。いずれにいたしましても、皆様方の協力があり了解していただけるのであれば、ハンプや道路をでっばらすものについて設置の方向で検討してまいりたいと思っておりますので、よろしくお

願いたします。

- ・真間川の一方通行化に伴う私道への車の流入について

【質 問】

最初の質問で真間川の南側が一方通行になられたとお話があったと思うのですが、一方通行の反対側が下総中山駅の側にあるのですが車はほとんど走っていません。車が流れているのが、実は家の前の私道に流れてきています。5月の初めに市役所にお伺いして、ミラーと道路に白い線を引いていただいたのですが、そのミラーが非常に見ずらく使い勝手があまり良くない、ことが一つ、また、ここは子供たちが良く通る道で通学路として使われています。学校関係の方がもしいらしているのであれば、是非、通学路にさせていただきたい。それと、エポックというスイミングスクールがありまして子供たちが通るし、買い物の方もたくさん通っています。大型車の通行もあり駐車場から車がなかなか出られない状況です。そういう状況の中で、私道が一方通行の反対側の役目を果たしているということは、おかしいと思うので、一度どうするのか、私たちもどうしていいのかわからないので皆様は一方通行になると困るので良く通っていますが、これをどうされるのかと思って今日は発言させていただきました。

【回 答】

真間川の一方通行に伴い、私道のミラーの関係については、現地を再確認させていただきます。それから真間川の側道につきましては、確かにうちの方で右岸左岸両方とも前は交互通行でしたが、一部我々とすれば右岸左岸で十分交通量は裁けるという考えをしていますが、私道へ流れるということであれば、状況を見た中でどのような方法にすれば安全性が確保されるのか、あるいは向上されるのか一度現地の中を見ながら検討させていただきますのでよろしくお願いいたします。

- ・市政懇談会における各地区からの要望事項の完結率について

【質 問】

今年の春頃の広報で市政懇談会の各地区において行なわれておる結果が載っておりまして、その結果、完結率何パーセントというのが載ってございました、私の記憶では、船橋全体の市政懇談会での、完結率は要望が出されている中で、100のうち20パーセントも超えていないのではないかと記憶していますが、現在の市政の完結率について、どのくらいの位置にあるのかを教えていただければと思います。

【回 答】

この問題については、極めて難しい問題だと思います。これはよく言われますが、た

たとえば議会でのいろいろな要望がございます。それがすべて満たされるというわけでは
ありませんし、まして、こうして市政懇談会に持ちまして、いろいろとお話しをいたし
ておりますが私はすぐできるものはすぐ対応させていただきたいと、そしてできえない
ものであって何か糸口があれば問題解決できるものを見出すと、そしてそれを持ちまし
て、今度は議会ですべてをやっていただくというような姿勢をとってございます。です
から確かに完結率と申しますか、率から申しますと低いのかもかもしれませんが、しかしな
がら市政を身近に感じていただけることであろうと、それはひとつ私は大きいものと思
っています。最後にこのようなお話しをして大変申し訳ございませんが、選挙ひとつを
見ていただければ解ると思っています。皆様方、一番身近な市長選・県議選・市議選と来年
統一地方選がございます。その時の投票率は極めてこの本中山地区は低いというわけ
です。そして、国政の選挙ともなりますとまた私どもより倍の投票率だということです。
一番身近に感じる自らの地元のことに對しまして、皆様方がもっと前向きな選挙に対
する姿勢を持っていただければ大変ありがたいとこのように思います。自分のことをこ
うにお話しをして大変申し訳ございませんが、私のことではなく来年統一地方選が県
議選・市議選とあるわけですから、それらに對しましてもいかに地元に対し、こうい
った仕事をやっているという、そういった人を選んでいただければ、今日ご三方がお見
えでございますけれど、大変参考になるのではないかとこのように思います。私どもは、
皆様方から与えられましたいろいろな問題に對しまして、解決できるよう努力をしてま
いりますことをお約束いたしたいと思っております。

・ 公立保育園の民間委託について

【質 問】

公立保育園の民間委託につきまして、正直どのようなお考えがあるのか、お聞かせ願
います。

【回 答】

現在保育園の民間委託化につきましては、慎重に検討を重ねているところでござい
ます。市といたしましては、保育サービス水準を維持していくということが前提でござ
いますけれども、今後ある程度、市としての方向性が固まりましたら、当該園の保護者
をはじめ市民の皆様方にご説明をし、ご意見を伺ってまいりたいというふうに考
えておりますので、よろしくお願ひしたいと思っております。